

Next Echizen Wakasa Stage

NEWS

ふくい

福井県広報誌 2025 2

＼ 今月の読者プレゼント /



水ようかん



大虫男子バレーボールスポーツ少年団のみなさん

特集

- ・福井の歴史文化で地域を元気に
- ・ふくいの木を生かし、守り続ける
- ・魅力再発見! たんけんふくい 海浜自然センター



LINE「福井県」



X (旧Twitter)
「福井県広報誌読課」



Instagram
「ほやほや福井」



第5回

はぴコイン1000円分を
抽選で1200人にプレゼント!



↑デジタルブック
はこちら

左のSNSのいずれか1つをフォローして1月号と2月号の広報誌
デジタルブックに記載されている「はぴワード」を集めてご応募ください。
応募条件など詳しくは、2月号の
デジタルブックをご覧ください。

応募期限: 令和7年2月22日(土)

ふくいぴコイン1000円分が 当たる！日本遺産プレミアム 「鯖街道」スタンプラリー

日本遺産「御食国若狭と鯖街道」の構成文化財や関連施設を巡るデジタルスタンプラリーを開催中です。スタンプを2個集めると抽選で5000名に嶺南各市町で使えるふくいぴコイン1000円分が当たります。ぜひご参加ください！

※12月31日まで実施していた第1弾に参加した方でも参加できます。

【期 間】
令和7年3月31日(月)まで

【対象施設】
道の駅若狭おばま、道の駅若狭熊川宿、
御食国若狭おばま食文化館、
レインボーライン山頂公園など30カ所



↑詳しくはこちら



▲御食国若狭おばま食文化館



▲レインボーライン山頂公園

伝統工芸品を現代に アップデート！《F-TRAD》

伝統工芸品も「福井らしい」歴史文化のひとつ。そうした伝統工芸品を現代の生活様式に合わせてアップデートしています。越前和紙のくず入れや越前焼のマグカップ、若狭めのうのアクセサリなど日常使いできる商品が豊富にそろっています。



↑詳しくはこちら



キーワード
① 歴

知事メッセージ みなさんと一緒に

福井の歴史文化を守り、 地域の活性化に つなげます！

神社仏閣や地域の伝統工芸など、福井の歴史文化の保存・継承を進めるとともに、観光誘客や地域の活性化に役立てていきます。



知事 杉本 達治



↑プロジェクトについて
詳しくはこちら



西福寺のデジタルアートイベント
※カメラをかざすと、お寺の宝物である文化財が画面上に表示される



文化財の茅葺き屋根の修理に使うススキを採取する様子



学生の修理現場見学



修理現場見学会で土壁塗り体験をする様子



「鯖街道」構成文化財 熊川宿



北前船寄港地フォーラムの様子

【お問い合わせ】
文化課 TEL/0776-20-0582
(日本遺産の活用に関すること)
商業・市場開拓課 伝統工芸室 TEL/0776-20-0377
(伝統工芸(F-TRAD含む)に関すること)
生涯学習・文化財課 TEL/0776-20-0579
(文化財・「福井の文化財を未来へプロジェクト」に関すること)

特集1 福井の歴史文化で地域を元気に

福井県には、神社仏閣をはじめ、越前和紙・若狭塗などの伝統工芸、地域の祭りや踊り、食文化など「福井らしい」歴史文化がたくさんあります。県では、そうした「福井らしさ」を守るとともに、地域の活性化に役立てる取り組みを進めています。

日本遺産を活用した観光誘客

昨年7月、小浜・若狭の日本遺産「御食国若狭と鯖街道」が「日本遺産プレミアム」に選ばれました。日本遺産とは、国が地域の歴史的魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリーとして認定するもので、その構成要素である有形・無形のさまざまな文化財を活用した地域の取り組みを支援する目的で設けられました。全国で104件、県内では5件が認定されています。「日本遺産プレミアム」は、全ての日本遺産が目指すべき最上位のモデルとして昨年創設されたもので、現在は「御食国若狭と鯖街道」が日本で唯一です。県ではこれまで、県内の日本遺産の周遊パンフレットや日本遺産の文化施設を巡って集める「おたのしみカード」を発行するなど、日本遺産を活用した観光誘客を促進してきました。11月には「北前船寄港地フォー

ラム」を開催し、参加者約300人に北前船の伝統や魅力を発信しました。



↑日本遺産について
詳しくはこちら

さらに今年度は、「御食国若狭と鯖街道」の「日本遺産プレミアム」選定を記念し、デジタルスタンプラリーを実施しています。小浜市・若狭町の構成文化財や鯖街道を紹介・展示する施設を訪れて、1500年続く往來の歴史と伝統を守り伝える人々の営みをぜひ肌で感じてください。

歴史文化を守る

県内には、貴重な歴史・文化遺産が多く残っています。そのうち、専門家が調査し、文化財となったものについては、定期的に見回りを行い、劣化部分の早期発見・早期修理に努めるほか、国や市



↑国・県文化財を
まとめたHPはこちら

町と協力し修理費用の支援も行っています。また、小中学校での出前授業や建築を専攻する学生向けの修理現場見学など、学校教育の場でも文化財を活用し、次世代の守り手育成にも取り組んでいます。

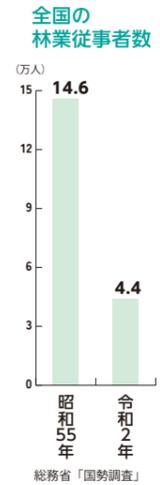
福井の文化財を未来へプロジェクト

文化財の修理においては、修理中の観光収入の減少や職人・材料の確保が課題となっています。県では、こうした課題を解決するため、数百年に一度の「令和の大修理」を行う大安

禅寺(福井市)や西福寺(敦賀市)をはじめとする県内の文化財修理の現場を活用し、「福井の文化財を未来へプロジェクト」を実施しています。今年度は、修理現場の見学会や技術者研修会に加え、実際に修理に使われる材料の採取研修会を行いました。また3月には、普段見られない文化財の姿を楽しめるデジタルアートイベントを大安禅寺で開催します。ぜひご来場ください。

ふくいの木を生かし、守り続ける

現在、県内の人工林の約7割が利用期を迎えており、住宅の柱などに利用できるほど大きく育っています。成長した木は、伐って使うことで「伐って、植えて、育て、また伐り植える」というサイクルが進み、豊かな森林を保つことができます。県では、ふくいの木の利用を促すとともに、豊かな森林資源を次世代まで守っていくため、林業の担い手確保・育成を進めています。



催した「フクモクフェス」では、木製遊具や木のおもちゃで遊べるコーナーを設置し、約1万3千人にご参加いただきました。幼稚園や小学校でも、木のおもちゃ遊びや木工体験ができる機会を設けています。

○林業の担い手確保・育成

福井の豊かな森林は、林業従事者の方々に支えられています。林業従事者は全国的に減少してきており、人材の確保が課題となっています。

県では、実際に林業従事者として働く方のインタビューや林業の仕事内容をまとめたガイドブックを発行するほか、Uターナー者などを対象に、実際に木の伐採などを体験できる林業体験会を開催し、林業の魅力を知り、体験できる機会を設けています。

さらに、実際に林業を目指す方を対象に、森林・林業に関する知識や技術を学び、現場で即戦力となる人材を育成する「ふくい林業カレッジ」を運営し、これまで受講した約60名が県内で就職しています。



県では、県産材の利用を促進するため、県内企業が県産材利用に取り組む「ウッドチャレンジ」を推進しており、関係団体と協力し、県産材のPRやオフィスの木造・木質化、木製品導入などに関する無料相談を行っています。実際に県産材を使用して木造化などを進める際の経費支援も行っており、これまで銀行や美容室飲食店などさまざまな施設で利用されています。また、企業だけでなく県民のみさんの住宅の建築やリフォームにも補助を行っています。さらに、子どもたちにふくいの木に親しみ、木の良さを知っていただくため、定期的に木とふれあうイベントを開催しています。9月に開

また、林業には、大型の重機を使って広範囲の木をまとめて伐採する「大きな林業」だけでなく、小型の機械を使って少しずつ伐採する

「自伐型林業」もあります。「自伐型林業」は、大型の機械が不要なため取り組みやすく、また、自分の生活スタイルに合わせて、副業をやりながら働く「半林半X」という柔軟な働き方ができ、近年全国的に注目されています。

県でも、こうした働き方のPRや移住者向けの支援金の給付などを行い、自伐型林業従事者の確保に取り組んでいます。令和5年4月には、県や福井市の支援を受けた自伐型林業大学校が開校し、卒業生のうち11名が県内で自伐型林業を始めるなど、開校以降、県内の自伐型林業従事者は約2倍にまで増加しました。卒業生は、

実際に山の中で間伐や道づくりのほか、狩猟や薪づくりなどを行いながら半林半Xの活動を実践しており、地域の活性化にもつながっています。

【お問い合わせ】
県産材活用課
TEL/0776-20-0449
(県産材の利用に関すること)
TEL/0776-20-0448
(林業カレッジに関すること)

森づくり課
TEL/0776-20-0443
(自伐型林業に関すること)

森づくり課全国育樹祭室
TEL/0776-20-0749

ふくい林業カレッジ 令和7年度研修生募集中!

林業への就業を目指す方必見!林業に関する知識や技術を無料で学ぶことができます。林業に必要な資格も取得できるカリキュラムとなっています!

研修日時 ●9時～16時(原則土日祝日を除く)
研修期間 ●長期コース 1年 短期コース 3.5カ月
研修費用 ●無料 ※一部研修受講に伴う自己負担があります
募集締切 ●令和7年2月14日(金)



詳しくはこちら

ふくいの木を使おう!

県産材を使った木造建築や家具等の導入に対し、支援を行っています。

詳しくはこちら



第47回 全国育樹祭を開催しました

全国育樹祭は、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発し、活力ある森林を次の世代につなげていくことを目的として、全国植樹祭を開催したところのある都道府県で開催されています。今年度は「育てよう 幸せ芽吹く 緑の大地」をテーマに、44年ぶりに福井県で全国育樹祭を開催しました。

●お手入れ行事

(一乗谷朝倉氏遺跡)

平成21年の「第60回全国植樹祭」で当時の天皇后陛下がお手植えになられたアカマツとスタジアムに、秋篠宮皇嗣同妃両殿下による枝打ち・施肥が行われました。



▲緑の少年団にお声掛けをされる秋篠宮皇嗣同妃両殿下



▲介添えの高校生とお手入れに臨まれる秋篠宮皇嗣同妃両殿下

併催・記念行事



●式典行事

(サンドーム福井)

秋篠宮皇嗣殿下のおことばを賜り、また各種表彰やアトラクションが盛大に行われました。県内の子どもたちによる大会テーマソングの合唱や和太鼓演奏、チアダンスなどが披露され、大会を盛り上げました。



▲福井農林高等学校郷土芸能部による和太鼓演奏



▲県内の子どもたちや高校生らによる大会テーマソングの合唱



第5回



館内には水槽が35個！
ふれあいや体験も充実

特集③

魅力
再発見!



たんけん
ふくい

海浜自然センター

住所／若狭町世久見18-2(食見海岸)

TEL／0770-46-1101

開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日／月曜(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始、
当館指定日(HP参照)

利用料金／無料 ※自然体験講座は別途体験料が必要

アクセス・館内マップなど
詳細はこちらから↓



HP

イベントなどの
様子はこちらから↓



Instagram

福井県には数多くの公共施設があります。

中には無料で楽しい体験ができたり、
普段見ることができない内側を見学できる施設も。
そんなお得で意外性のあるスポットを訪れ、
福井の魅力を発見しましょう！



- ①1階では若狭湾の魚とのふれあいや、事前の予約なしで体験講座を楽しめる。
- ②2階にあるクラゲ水槽。ライトで水中の色が変化し、幻想的な雰囲気味わえると人気。
- ③施設からの眺望は抜群。目の前の海でスノーケリングなどの自然体験講座を開催。

おすすめ ポイント

3月1日・2日の両日、開館25周年記念
企画展「三方五湖の魚たち」を開催！
五湖固有の魚をワークショップや企画展
で紹介。魚の仕組みを観察した
り、キーホルダーを作ったり、お楽しみ
満載です。

さらに体験講座も充実しているのが、こ
の施設のすごいところ。目の前の海や三方
五湖を舞台にした自然体験講座が豊富な
ことに加え、貝がらを使ったモノ作りなど
の個人講座は予約なしで受講できます。
リピーター続出も納得の「海浜自然セン
ター」に、ぜひお出かけください。

若狭湾国定公園の真ん中、県唯一の海域
公園のすぐ近くに位置する「海浜自然セン
ター」。海の豊かさや三方五湖の自然を体
感できる「学びと癒しの新空間」として長
年親しまれ、開館25周年を迎えました。昨
年3月には「ふしぎな水槽」を、透明度の高
いアクリル水槽にリニューアルするなど、
魅力がさらに高まっています。

2階建ての施設には35の水槽が配置
されており、1番人気が入り口正面にある
「ふしぎな水槽」。地元漁師から提供され
た若狭湾の魚が泳ぐ水槽の高さは3mも
あり、子どもの手が届く場所にはエサや
りの穴が空いています。が、あんな不思議、
水があふれません。その秘密は来てのお
楽しみ！また、魚やタコとふれあえる
「タッチプール」も子どもたちから大人気
です。2階に上がると、若狭湾と三方五湖
の自然に関する展示が見応え十分。3D
シアターもあり、海中散歩気分を味わえ
る迫力の立体画像を視聴できます。

CHECK

知事と子育て世代との意見交換会

県では、令和7年度からの5年間を計画期間とする「福井県こども・子育て応援計画」策定に向けて、有識者による検討会議のほか、さまざまな環境のこども・若者や子育て当事者との意見交換を実施しています。

昨年11月11日には、杉本知事が県内の子育てグループ「ふくまむ」のメンバーと、双子など多胎育児への支援や産後ケアの充実に向けた取り組みなどについて意見交換を行いました。



CHECK

国道417号「板垣坂バイパス」開通

昨年11月24日、池田町と越前市を結ぶ国道417号「板垣坂バイパス」が開通しました。

急カーブ・急勾配が連続し、冬季の通行に支障をきたしていた旧道に代わり、トンネルでほぼ直線に整備され、安全で円滑な通行ができるようになりました。

令和5年11月に開通した冠山峠道路（池田町～岐阜県揖斐川町）と合わせ、丹南地域のさらなる観光振興が期待されます。

CHECK

スポカルFUKUI 2024 ～Enjoy! NEW Sports & Culture～

昨年12月7日、8日の両日、スポーツ・文化体験イベント「スポカルFUKUI 2024」をサンドーム福井で開催しました。さまざまな競技やeスポーツ等の体験ブースを設置し、たくさんの方に楽しんでいただきました。

7日には、パリ2024オリンピック・パラリンピックメダリストの見延和靖選手と川上秀太選手への「福井県スポーツ特別賞」の贈呈式を実施。式典後には見延選手によるフェンシング教室を開催し、約60人の親子がトップレベルの技に触れました。



CHECK

ふるさと福井の 魅力プレゼンテーション大会

小中学生の“念（おも）い”を伝える力を高め、ふるさとへの愛着を深めることを目的として、昨年12月14日、生活学習館で「ふるさと福井の魅力プレゼンテーション大会」を開催しました。

小、中学校両部門で計15チームが参加し、プレゼン技能を競いながら、地域に笑顔を生む提案を、創意工夫を凝らしプレゼンしました。各部門の上位2チームは、2月にAOSSAで開催する「福井ふるさと教育フェスタ」においても発表を行います。

県立武道館

令和6年度第2回武道学園 体験入学 申・¥

2月27日(木)～3月1日(土)
柔道、剣道、空手道、弓道、なぎなた、銃剣道、相撲、少林寺拳法の体験教室を行います。



- ① 18歳以上
(各教室によって異なります)
② 1日10名程度
③ 施設利用料140円、学生60円
④ 1月24日(金)～2月21日(金)まで



詳しくはこちら→



申込はこちら→

〒福井市三ツ屋町8-1-1 ☎0776-26-9400 FAX 26-9401
☎8時30分～21時(日祝は17時まで)
休 1月27日、2月3、10、12、17、25日

県民健康センター

健康講座 ①「胃がん予防の常識」②「大腸がんを命を落とさないために知っておくべきこと」

- ① 2月8日(土)15時～16時
② 3月8日(土)15時～16時

健康づくりに関する旬な話題、正しい情報をお話します。講座の冒頭にはミニ講座を15分開催します。



〒福井市真栗町47-48
☎0776-98-8000 FAX 98-3502
☎8時30分～17時
休 1月27日、2月1～3、9、11、15～17、22、24日

一乗谷朝倉氏遺跡博物館

ふるさとの日歴史講座 「戦国大名朝倉氏と鉄砲」 申

2月8日(土)13時30分～15時

一乗谷朝倉氏遺跡の発掘調査では、城下町から鉄砲の部品や弾丸、また弾丸の材料となる鉛の地金が出土しています。これらの出土物の分析を通して、朝倉氏の城下町で鉄砲がどのように扱われていたのかという点について解説します。



- ① 先着100名
② 定員に達し次第終了

〒福井市安波賀中島町8-10
☎0776-41-7700 FAX 41-7701
☎9時～17時(入館は16時30分まで)
休 1月27日、2月3、10、17、25日

歴史博物館

ふくい歴博講座 福井震災の記録 ～記録写真にみる被害と復興～ 申

2月15日(土)14時～15時30分

昭和23年(1948年)6月28日に発生した「福井地震」の被害と復興について、記録写真を中心に振り返ります。

- ① 先着160名
② 定員に達し次第終了



(半壊した大和百貨店)

〒福井市大宮2丁目19-15
☎0776-22-4675 FAX 22-4694
☎9時～17時(入館は16時30分まで)
休 2月12、26日

映画「雪の花」公開記念

図書館・文書館・文学館3館連携展示

3月9日(日)まで

映画「雪の花」ともに在りて」の公開を記念し、連携展示を行います。福井の医学史関連書籍や笠原良策自筆の除痘館誓約書、原作者・吉村昭の原稿(複製)など、各館所蔵の関連資料を紹介いたします。



〒県立図書館、文書館、ふるさと文学館(福井市下馬)

【関連イベント】
ゆるトーク「笠原良策の往復書簡から一映画「雪の花」をたのしむために」 申

2月1日(土)13時30分～15時

〒県立図書館多目的ホール ①先着60名

〒文書館
☎0776-33-8890 FAX 33-8891



ふくいの暮らしをより豊かに

ふくい
インフォ



デジタルブック上で👉をタップすると簡単に関連するホームページにリンクします。デジタルブックの詳細はこちらから →



※掲載している内容は変更や中止になる可能性があります。また、定員がある催しは、すでに募集を終了している可能性があります。詳しくは各施設にお問合せください。

奥越高原青少年自然の家
キャンプカウンセラー募集中!

自然の家での自然体験や宿泊体験の活動支援をするボランティアスタッフとして、子どもたちと一緒に大自然を満喫したり、子どもたち、カウンセラーたちとの交流を楽しんだりしませんか。



① 18歳以上(大学生・短大生・専門学校生大歓迎)



〒奥越高原青少年自然の家
☎0779-67-1321 FAX 67-1721

エンゼルランドふくい

クラフトマルシェ ¥

2月16日(日)
① 10時～12時 ② 13時～15時30分

ものづくりのお店が大集合! アニマルポットや越前和紙を使っただるま作り、サンドアートなど、いろんな体験が楽しめます!



① アニマルポット: 1個1200円
だるま作り: 1体600円、2体セット1000円
サンドアート: 500円
② 当日受付(混雑時は入場を制限する場合があります)

〒坂井市春江町東太郎3-1
☎0776-51-8000 FAX 51-6666
☎9時30分～17時
休 1月27日、2月3～5、10、12、17、25日

海浜自然センター

海のふれあい教室「海藻染めにチャレンジしよう!」 申・¥

2月22日(土)9時30分～12時

海藻を使って木綿の布を染色します。箸やペットボトルキャップなど身近にある物を使って、色々な模様を付けることができます。



- ① 小学生以上
② 先着24名
③ 200円/人
④ 小学生は保護者同伴

〒若狭町世久見18-2
☎0770-46-1101 FAX 46-9000
☎9時～17時(入館は16時30分まで)
休 1月27日、2月3、10、12、17、25日

若狭歴史博物館

ちょっとむかしの暮らし展 「ころび-若狭のアブラギリ」 ¥

3月9日(日)まで

かつて若狭の特産であった「ころび」ことアブラギリ(油桐)の生産の様子などについて、紹介します。

- ① 310円、高校生以下・70歳以上無料



(美浜町歴史文化館提供)

〒小浜市遠敷2丁目104
☎0770-56-0525 FAX 56-4510
☎9時～17時(入館は16時30分まで)
休 1月27日、2月10、25日

陶芸館・越前古窯博物館

古き良き ひな人形展

2月1日(土)～3月2日(日)

女の子の健やかな成長と健康を願って飾るひな人形。古民家に段飾りや御殿飾りのひな人形など約500体を展示します。



〒越前町小曾原120-61
☎0778-32-2174 FAX 32-2279
☎9時～17時(入館は16時30分まで)
休 1月27日、2月3、10、12、17、25日

自然保護センター

スノーシューで森の探検 申

2月1日(土)10時～12時

スノーシューとは、洋風の「かんじき」です。これを履いて、自然観察の森を探検します。雪上をスイスイ歩きながら、冬を生き抜く動物の知恵を知ることができます。雪を楽しみながら、冬にしか見ることのできない森の様子を観察しましょう。

- ① 先着30名
② 中学生以下は保護者同伴
③ 定員に達し次第終了

〒大野市南六呂師169-11-2
☎0779-67-1655 FAX 67-1656
☎9時～17時(入館は16時30分まで)
休 1月27日、2月3、10、12、17、25日

デジタルブック上で📖をタップすると簡単に関連する
ホームページにリンクします。デジタルブックの詳細はこちらから →



壊れたおもちゃを修理します

①2月2日(日)9時30分～12時(受付11時まで) ②2月16日(日)10時～15時(受付13時まで) ③2月16日(日)13時～16時(受付15時まで)

「おもちゃドクター」が壊れたおもちゃを修理! 不要になったおもちゃも回収します。

※おもちゃの回収は②では行いません。

📍①若狭図書学習センター(小浜市南川町)

📍②総合グリーンセンター(坂井市丸岡町楽間)

📍③こども家族館(おおい町成海)

📍①③のみ先着20名

📍基本無料ですが、部品代が必要な場合があります

📍循環社会推進課
☎0776-20-0317 FAX 20-0679

感染症と戦った不屈の人たち ～知の巨人・緒方洪庵と 映画「雪の花～ともに在りて～」 主人公・笠原良策

2月9日(日)10時～12時

映画「雪の花」の公開を記念して、大阪大学適塾記念センターから講師を招いて講演会を開催します。

講師:大阪大学適塾記念センター 准教授 松

永和浩氏、特任助教授 西川哲矢氏

📍ザ・グランウエアーズフクイ 天山の間

📍先着200名

📍定員に達し次第終了

📍魅力創造課
☎0776-20-0762 FAX 20-0513

北方領土を考える県民のつどい

2月10日(月)13時30分～15時30分

2月7日の「北方領土の日」を中心に、北方四島の早期返還を目指して全国的に北方領土返還要求運動が展開されています。福井県でも、北方領土問題に対する関心を深めていただき、問題解決に向けて取り組んでいくため集会を開催します。

📍国際交流会館(福井市宝永)

📍先着100名(当日受付)



▲北方領土マスコットキャラクター「エリカちゃん」とお友だちの「エリオくん」

📍国際経済課 ☎0776-28-8820

里山里海湖フォーラム2025

2月15日(土)13時～16時15分

ふくい里山里海湖活動の表彰(受賞者:勝山市立村岡小・ノカテ・海もぐら)のほか、里山里海湖研究所所長 進士五十八による講演会や研究員による研究発表を行います。焼畑で育てたソバの無料試食も行います。

📍リブラ若狭(若狭町中央)

📍先着50名

📍1月26日(日)9時～定員に達し次第終了



詳しくはこちら →



📍里山里海湖研究所
☎0770-45-3580 FAX 45-3680

ふるさと未来講座「現代社会」 「思いをカタチにするには 人と地域をつなぐコーヒーフェスとは」

2月18日(火)19時～20時30分

※オンデマンド配信あり

講師:福井コーヒーフェスティバル実行委員会 代表 西友規氏

福井コーヒーフェスティバルを成功させる中で感じたつながりの重要性や地域の発展に向けての今後の展望についてお話しいただき、地域の人とつながり、まちを活性化させる手法について考えます。

📍ユー・アイ ふくい(福井市下六条町)

📍先着60名 ※オンデマンド

配信先着50名

📍2月15日(土)まで

詳しくはこちら →



📍福井ライフ・アカデミー本部
☎0776-41-4206 FAX 41-4201

福井の合説～ふくいで就活する ならここで決まり!～

3月1日(土)10時30分～17時

県内企業220社が参加する、県内最大級の合同企業説明会を開催します。当日は無料シャトルバスを運行するほか、キッチンカーも出店します。ぜひご参加ください。

📍サンドーム福井(越前市瓜生町)

📍2026年卒業予定者を中心とした全学生、または既卒(第2新卒)

📍2月28日(金)まで

詳しくはこちら →



📍定住交流課
☎0776-20-0638 FAX 20-0513

元気な笑顔を募集中!

はぴりゅうと一緒にNEWSふくいの表紙を飾るグループを募集します。保育園や学校のクラス、地域のクラブなど団体でご応募ください。



応募はこちらから →



📍広報広聴課
☎0776-20-0220 FAX 20-0621

看護職就職説明会inふくい 2025

3月1日(土)11時～14時

県内の病院、診療所、訪問看護ステーション、社会福祉施設、自治体などが集結し、就職説明会を開催します。当日は、公立若狭高等看護学院、敦賀市立看護大学、会場を経由するシャトルバスを運行しています。

📍ユー・アイ ふくい(福井市下六条町)

📍県内外の看護学生、看護職の資格を有し就業を希望している方

📍200名程度

📍2月24日(月・振休)まで

※シャトルバスを

利用される方は

2月11日(火・祝)まで

詳しくはこちら →



📍福井県看護協会 福井県ナースセンター
☎0776-52-1857 FAX 52-1858

令和6年度在宅医療に関する 県民公開講座 「つぐみ」をとおして、病気になっ てからの人生会議の意義を考える

3月16日(日)13時30分～15時30分

「つぐみ(福井県版エンディングノート)」を使った人生会議について、講演・ミニ劇、座談会を行います。

📍福井新聞社 風の森

ホール(福井市大和町)

📍先着160名

📍3月10日(月)まで



📍福井県在宅医療サポートセンター

(福井県医師会内)

☎0776-24-0387 FAX 21-6641

ふくいの暮らしをより豊かに

ふくいインフォ

第5回ふくいの農ある風景 フォトコンテスト

1月31日(金)まで

心に響く「ふくいの農村風景」を捉えた写真を募集しています。プロ、アマチュア問わず、過去に撮影した写真でも応募可能です。入賞作品は表彰され、ふくいの農村のPRに活用します。



(第4回優秀賞作品)

詳細や
応募様式は
こちら →



📍ふくいの農ある風景フォトコンテスト実行委員会事務局
☎0776-20-0453 FAX 20-0656

快眠ふくいキャンペーン

睡眠に着目した初のキャンペーンとなる「快眠ふくいキャンペーン」を実施しています。同僚や家族、友人など、3～10人のチーム(20～50代を1人以上含む)で、睡眠の質を改善する生活習慣に2週間取り組むと、抽選で低反発マットレスや高品質なまくらなど素敵な商品が当たります!ぜひご参加ください。

申込期限:1月31日(金)まで



詳しくはこちら →



📍快眠ふくいキャンペーン事務局
(㈱大広北陸福井支社内)
☎0776-29-1234 FAX 27-2324

「ふく育さん」&「ふく育タクシー」 冬のモニターキャンペーン

家事・育児サポーター「ふく育さん」と子育て世帯の外出をサポートする「ふく育タクシー」のモニターを募集しています。応募してこれらを利用すると、利用料相当が「ふく育ポイント(はぴコイン)」で還元されます!この機会にぜひご利用ください。

モニター募集期間:2月21日(金)まで

📍子育て世帯、妊婦の方



詳しくはこちら →



📍ふく育サービスプラットフォーム事務局
☎0776-37-3473

アンケートに答えてはぴコイン をもらおう!

あなたの意見が未来のサービスを創る! 交通や福祉、防災、手続きなど、デジタル活用で生活が便利になるものは何ですか?皆さんの「あったらいいサービス」をお聞かせください。アンケートに答えていただいた方の中から、抽選で1000名様にははぴコイン100ポイントをプレゼントします!

アンケート回答期間:

2月4日(火)～3月24日(月)

HPIはこちら →



📍DX推進課
☎0776-20-0258 FAX 20-0630

シニア就職セミナー&面接会

①1月29日(水)、②2月5日(水)、③14日(金)、④18日(火)、⑤26日(水)、⑥3月5日(水)
セミナー:13時～14時、面接会:14時15分～16時

身近にあるスマホを仕事探しや災害対応に生かす方法を学ぶセミナーや直接採用担当者から具体的な募集内容や募集条件を聞くことができる面接会を実施します。

📍①福井産業技術専門学院(福井市林藤島町)

📍②プラザ万象(敦賀市東洋町)③若狭図書学習センター(小浜市南川町)④高松コミュニティセンター(坂井市丸岡町西丸岡)⑤県立図書館(福井市下馬町)⑥市民プラザたけふ(越前市府中)

📍各回先着30名

📍各開催日の前日まで

📍福井県シニア人材活躍支援センター

☎0776-43-0881

福井ふるさと教育フェスタ

2月1日(土)13時30分～16時15分

県内の小中学生が、学校や地域で取り組んでいるふるさと学習や伝統芸能活動の成果発表をします。また、「ふるさと福井の魅力プレゼンテーション大会」に入賞した児童生徒が「地域の笑顔」をテーマに発表します。ロビーでは、ふるさとをPRするポスターやデジタル作品などを展示します。

📍AOSSA8階 福井県民ホール(福井市手寄)

📍義務教育課

☎0776-20-0575 FAX 20-0671



福井県庁 ディレクター活動紹介!

今回紹介するのは



ディレクターとは…
主に若手職員が特定の分野について、課長相当の業務を担う役割。現在、県庁には6名のディレクターがいて、様々な取り組みを進めています。



「幸福実感ディレクター」! — 飛田章宏さんです!

幸福実感ディレクターの業務は?

福井県は、教育や仕事、生活などの統計指標を基にした幸福度ランキングで12年連続全国1位。さらに、住民の幸福実感を聞く調査でも全国トップクラスに躍進しています。こうしたデータや調査をもとに、大学や企業と連携して県民の幸福実感を高める活動をしています。

が幸福を実感している傾向にあることがわかりました。そこで、幸福実感のきっかけとしていただくため、企業などと協力し、心と体に向き合うエクササイズや「幸せ」をテーマに焚火を囲んで語り合う交流イベントなどを開催してきました。今後も、行政の政策や民間の事業の中で、幸福実感を高める活動を広げていきます。



▲ヨガを通じて自分と向き合うエクササイズ



▲焚火を囲んで参加者同士交流の様子

どんな活動を?

慶應義塾大学と連携し、幸福実感の要因を調査・分析した結果、心身が充実している方や地域と良いつながりを持っている方など

一緒に「幸福実感(ウェルビーイング)」を高めましょう!

県民のみなさんの幸福実感を高めるきっかけとなるようなイベントを定期的開催しています。

イベントは県HPに随時掲載していきます→



アンケートに答えてプレゼントをもらおう!

8名様



クイズとアンケートにお答えいただいた方の中から抽選でプレゼント!



水ようかん 3箱入り

黒砂糖の優しい香り、上品な甘さの福井県のお土産の定番、「水ようかん」。添加物を一切使用せず、つるんとなめらかな食感が特徴です。

応募締切

令和7年 2月22日(土)

応募方法

クイズとアンケートの回答と住所・氏名・年齢・性別(任意)・電話番号をご記入の上、郵便はがきまたは県のホームページでご応募ください(お一人1通まで)。
※賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。賞品は3月中旬に発送する予定です。

応募先

〒910-8580 (住所は記載不要)
県広報聴課 NEWSふくい

ホームページでの応募はこちらから



アンケート

Q1 NEWSふくいをお読みになったご感想を教えてください。

- (1)内容について
1.大変良い 2.良い 3.普通 4.あまり良くない 5.良くない
- (2)良かった記事(複数回答可)
1.表紙 2.特集① 3.特集②
4.特集③ 5.県政トピックス
6.ふくいインフォ 7.福井県庁ディレクター活動紹介

Q2 NEWSふくいの入手方法を教えてください。

- 1.新聞折り込み 2.コンビニ・スーパー
3.インターネット 4.その他(自由記述)

Q3 NEWSふくいで今後取り上げてほしい県政のテーマを教えてください(自由記述)。

Q4 NEWSふくいへのご意見をお願いします(自由記述)。

キーワードクイズ

さまざまなページにいる、はぴりゅうが持ったキーワードを順番に並べて一つの言葉にしてください。



キーワードクイズの答え ① ② ③ ④

県政広報のご案内

テレビ番組

- 朝だよ!ハピネスふくい (FBCテレビ) 毎週日曜 7:00~7:30
- 輝け!ふくいチャレンジアー (福井テレビ) 第1・3土曜 17:00~17:15

ラジオ番組

- ふくいチャレンジ通信 (FBCラジオ) 月・水・金曜 10:20ごろ 第3・5土曜 13:50ごろ
- FM県政スポット (FM福井) (福井テレビ) 毎週金曜 8:45ごろ

デジタルブックで配信中!

「NEWSふくい」はデジタルブックでも配信しています。多言語対応や音声読み上げ機能もあります。「Catalog Pocket」のアプリやブラウザ版をご利用ください。



次号はデジタルブックのみでの発行となります。